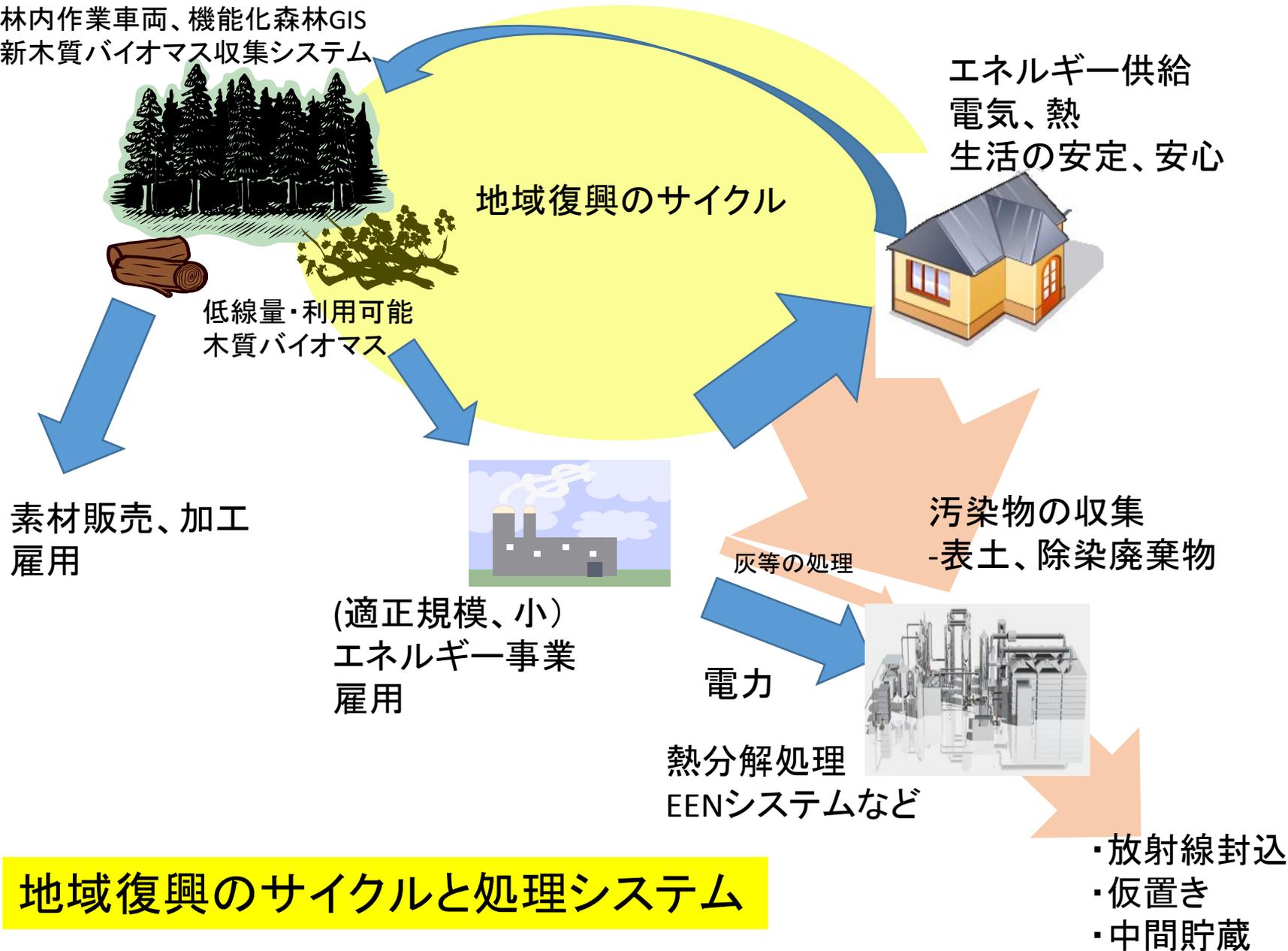


新林業、雇用

林内作業車両、機能化森林GIS
新木質バイオマス収集システム



地域復興のサイクルと処理システム

森林資源の活用と生活へのエネルギー供給

林業事業		面積		利用可能面積		材積		利用可能量	
国有林		5,886	ha	4,120	ha	1,787,295	m ³	1,251,106	m ³
民有林		1,939		1,745		588,781		529,903	
				0		0		0	
計		7,825		5,865		2,376,076		1,781,009	
	更新期間					20	年	20	年
						118,804	m ³ /y	62,335	m ³ /y
								31,168	t/y

平均蓄積 304 m³/ha

利用可能木材量

森林更新年数	20年
*a国有林利用面積率	70% (想定値)
*b民有林利用面積率	90% (想定値)
造材歩留まり	70%
木質バイオマス比重	0.5

3Mwクラスの
木質バイオマス発電所が可能
60年サイクルでは、1Mwクラス
この電力を地域の世帯生活へ
あわせて除染廃棄物の熱分解処理

生産作業システムと 基盤整備

	收穫面積	收穫材積	日生産量	必要班数	作業経費	千円/yr
国有林	206ha/y	62,555m3/y	313m3/日	7班	緩傾斜地	20,304
					中傾斜単純	87,269
民有林	人工林 87	26,495	132	3	急傾斜	124,671
	天然林 0	0	0	0	計	232,244
計	293	89,050	445	10		

年間作業日数	200	日
班作業能率	50	m3/班
班人数	1 ~	3人/班
人作業能率	50 ~	16.7m3/人

地帯区分	作業仕組み名称		作業基盤							班作業員数	作業能率 m3/班	機械経費 千円/日	人件費 千円/日	経費計 千円/日	作業単価 円/m3	
			公道	林道	新設林業専用道	新設作業道	林内道路密度	平均到達距離	作業仕組み							
1 緩傾斜地	車両林内走行系	15%	880	6.5	9.0	27.0	0	42	100	ハーベスタスキッド	1	50	55	21	76	1,520
2 中傾斜単純	作業道車両系	35%	2053	6.5	9.0	30.0	170	215	20	ロングリーチフェラー プロセッサ フォワード	3	50	77	63	140	2,800
3 急傾斜	架線系	50%	2933	6.5	9.0	12.9	0	28	150 (伐倒等作業車両)	タワーヤード プロセッサ	3	50	77	63	140	2,800
			100%	5,865	m/ha	m/ha	m/ha	m/ha	m							
			想定値	ha	公道・林道	15										
					林道網定数	1.7										

道路整備	m	単価 円	経費 千円	経費 千円/yr
林業専用道	123,171	50,000	6,158,565	307,928
作業道	348,985	5,000	1,744,927	87,246
計				395,175

岩出るところあり

道路作設		
作業機械システム	作業員数	
伐倒ザウルス	ロングリーチハーベスタ	2

運材
トラック/トレーラ

後続して造林 が必要